

ワークショップ 3

「腸内細菌と消化吸収の諸問題」

司会 石原 俊治（島根大学医学部内科学講座第二）

穂苅 量太（防衛医科大学校消化器内科）

腸内細菌は難消化性繊維の発酵による短鎖脂肪酸の産生を介してエネルギー産生に直接関与するばかりでなく、胆汁酸、コレステロール等の代謝等を介して消化吸収に重要な役割を果たしている。腸内細菌が産生する代謝産物は消化管蠕動運動も制御する。糖尿病や脂肪肝などの生活習慣病に腸内細菌叢の異常が関与していることも研究が進んでいる。本ワークショップでは腸内細菌と消化吸収の諸問題について広く演題を募り、活発な議論をする場としたい。